



2025年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月13日

上場会社名 協立電機株式会社 上場取引所 東
コード番号 6874 URL <https://www.kdwan.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 信之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平井 伸太郎 (TEL) 054-288-8899
定時株主総会開催予定日 2025年9月25日 配当支払開始予定日 2025年9月26日
有価証券報告書提出予定日 2025年9月24日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期の連結業績(2024年7月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	38,246	11.3	3,354	36.8	3,452	31.0	2,138	20.9
2024年6月期	34,361	2.2	2,451	7.8	2,635	11.1	1,768	15.6

(注) 包括利益 2025年6月期 2,265百万円(8.9%) 2024年6月期 2,081百万円(12.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年6月期	265.67	—	11.2	10.9	8.8
2024年6月期	219.72	—	10.4	8.7	7.1

(参考) 持分法投資損益 2025年6月期 一百万円 2024年6月期 一百万円

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	32,591	21,009	61.7	2,500.44
2024年6月期	30,944	18,779	58.0	2,229.73

(参考) 自己資本 2025年6月期 20,123百万円 2024年6月期 17,945百万円

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	2,472	△1,230	△952	8,330
2024年6月期	2,569	△354	△875	7,946

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年6月期	—	0.00	—	90.00	90.00	362	20.5	2.1
2025年6月期	—	0.00	—	140.00	140.00	563	26.3	3.0
2026年6月期(予想)	—	0.00	—	90.00	90.00		29.6	

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年6月期及び2025年6月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、2026年6月期(予想)については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	40,000	4.6	3,450	2.8	3,500	1.4	2,450	14.6	304.43

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年6月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
 新規1社 (社名) Kyoritsu Electric India Pvt Ltd.
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期	8,738,400株	2024年6月期	8,738,400株
② 期末自己株式数	2025年6月期	690,626株	2024年6月期	690,274株
③ 期中平均株式数	2025年6月期	8,047,976株	2024年6月期	8,048,190株

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年6月期の個別業績（2024年7月1日～2025年6月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	23,956	16.7	2,360	45.8	2,714	34.1	1,976	28.7
2024年6月期	20,532	1.6	1,618	0.7	2,024	11.6	1,536	20.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期	245.64	—
2024年6月期	190.91	—

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	23,762	15,033	63.3	1,868.08
2024年6月期	23,171	13,365	57.7	1,660.64

(参考) 自己資本 2025年6月期 15,033百万円 2024年6月期 13,365百万円

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 2026年6月期の個別業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	25,600	6.9	2,850	5.0	2,000	1.2	248.52

（注）当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年6月期の個別業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、インバウンド需要の拡大や企業の設備投資が堅調に推移し、これを足掛かりに景気は緩やかに回復基調にあったものの、アメリカの政策動向の不透明感、国際情勢への不安、中国市場の縮小、資源価格・人件費の高騰など今後の先行きは依然として不確実性を抱えております。

このような状況のもと、当社グループは、経営基本方針としている「One Stop Shopping」施策を更に拡充すべく、受注範囲の拡大と収益性の向上を目指し、当社のビジネスモデルの強化を行って参りました。加えて、市場ニーズの変化を取り込み新たなマーケットへの深耕を継続し、当社グループの付加価値を更に高めビジネスの裾野を広げるべく尽力して参りました。国内外において人手不足が常態化する環境下で、業種業態を問わず省力・省人化を目的としたロボットシステムに代表される自動化への需要の拡大、更には産業界でも様々なシーンでのDXやAIへの期待の高さとその進展並びにこれらとシステムとの組み合わせによる更なる効率化へのニーズ等、引き続き当社グループには強い追い風が吹いております。当連結会計年度においても多少の波はあるものの総じて製造業のお客様の設備投資意欲は依然として根強く、引き続き需要超過の状況が継続しております。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は382億46百万円（前期比11.3%の増）となり、損益面としましては営業利益が33億54百万円（同36.8%の増）、経常利益が34億52百万円（同31.0%の増）、親会社株主に帰属する当期純利益が21億38百万円（同20.9%の増）と増収・増益になりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

(インテリジェントFAシステム事業)

インテリジェントFAシステム事業では、引き続きIoTを活用した設備投資の増大により出荷検査に代表される各種検査装置が好調だったこと、ロボットシステムに代表される各種自動化システムの需要及びその範囲が拡大していること、「One Stop Shopping」施策が好調であり、資源価格高騰も省エネ・効率化投資への後押しとなったことに加え顧客のニーズの多様化・高度化も益々進み、本事業の付加価値は益々高まっていること等から業績は堅調に推移しました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当連結会計年度における売上高は165億24百万円（前期比28.1%の増）、営業利益は24億20百万円（同67.2%の増）と増収・増益になりました。

(IT制御・科学測定事業)

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向があります。当連結会計年度においては、新製品開発へ向けた顧客の研究開発投資は依然として旺盛であるものの、多くの製造現場で生産量の回復は一服感があり、生産設備への合理化投資は底堅いものはあるものの安定的な傾向で推移しました。

これらの結果、売上高は216億80百万円（前期比1.2%の増）、営業利益は13億21百万円（同0.6%の減）と増収・減益になりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産の合計額は、前連結会計年度末に比べ16億46百万円増加し、325億91百万円となりました。これは主として受取手形、売掛金及び契約資産と電子記録債権を合わせた売上債権が減少した一方、現金及び預金、商品及び製品・仕掛品・原材料の棚卸資産、流動資産のその他、有形固定資産が増加したこと等によるものであります。

負債の合計額は、前連結会計年度末に比べ5億83百万円減少し、115億81百万円となりました。これは主として未払法人税等が増加した一方、支払手形及び買掛金と電子記録債務を合わせた仕入債務と借入金の合計額が減少したこと等によるものであります。

純資産の合計額は、前連結会計年度末に比べ22億30百万円増加し、210億9百万円となりました。これは主として親会社株主に帰属する当期純利益等により利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により得られた資金が投資活動及び財務活動により支出された資金の合計額を上回ったため、前連結会計年度末に比べ3億83百万円増加し、83億30百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、24億72百万円（前期は25億69百万円の収入）となりました。これは主として法人税等の支払額が7億23百万円あった一方、税金等調整前当期純利益が32億19百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、12億30百万円（前期は3億54百万円の支出）となりました。これは主として有価証券の償還による収入が1億円あった一方、有形固定資産の取得による支出が9億33百万円と無形固定資産の取得による支出が1億70百万円と有価証券の取得による支出が2億円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は、9億52百万円（前期は8億75百万円の支出）となりました。これは主として短期借入金の純減額86百万円と長期借入金の返済による支出が8億円あったこと等によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期
自己資本比率	56.1	56.2	54.4	58.0	61.7
時価ベースの自己資本比率	35.1	30.8	40.0	45.3	57.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	100.2	155.9	301.2	54.5	32.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ	527.6	353.3	178.0	841.9	535.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

（注）1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2 株式時価総額は自己株式を除く期末発行済株式総数をベースに計算しております。

3 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

4 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業キャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米国の関税政策や中東・ウクライナ情勢、中国の景気後退感を含めた地政学リスク等、様々な要因により世界経済へ大きな影響があるものと考えております。更に資源・原材料価格の高騰や国内外における物価の上昇等、当社を取り巻く経済環境は不透明感が拭えない厳しい状況が続くものと予想されます。

斯様な状況下、現在の人手不足感や人件費の高騰の中で社会全体では省人・省力化投資の流れは底堅く続き、更には顧客のニーズが益々多様化され高度化されていくものと考えております。将来に渡る生産現場での労働力不足は時間の経過とともに深刻になっており、昨今の経済環境下での省力・省人化投資への需要は益々新たな形・場所が増え続けていくものと確信しております。これに加え、資源価格の高騰も、より一層の省エネ・省資源を目指した設備投資が加速していくものと思われまます。また、CASE・EVに代表される輸送機業界における研究開発投資は一旦落ち着きを見せているものの今後は回復し、拡大していくものと思われまます。

更にAIとロボットの相乗効果によるロボットの作業範囲の拡大と高度化、またその周辺における高度な自動化ニーズ、IoTの拡大からその活用範囲の深耕等、新たなイノベーションが次々に生まれる中、システムの高度化・効率化等が引き続き加速度的に進行しております。これらの多くは、当社グループのビジネスエリアの中核部分で起きており、当社グループにとっては技術革新とその進行によって新規ビジネスが創造され、当社の付加価値が更に評価されるという非常に有利な追い風が吹いています。

このような環境下、当社グループは経営諸施策を着実に実行し、業績の向上と企業価値増大に努めるとともに、事業を通じて社会貢献にも取り組んで参ります。

次期の連結業績の見通しにつきましては、売上高は前期比4.6%増の400億円を予想しており、営業利益は2.8%増の34億50百万円、経常利益は1.4%増の35億円、親会社株主に帰属する当期純利益は14.6%増の24億50百万円を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

株主への利益配分に関しましては、長期的な視野に立ち安定的且つ継続的な配当とその増加を重視するとともに、適正な利益配分の継続を基本としております。また内部留保につきましても適正な水準での充実を図り、新製品の開発・新技術の研究の他、海外も含めた事業拡大へ向けた戦略的投資に対して積極的に投資し、企業価値の増大によって株主への還元を図る所存であります。

2025年6月期の配当に関しましては、株主の皆様へのより多くの還元を図るべく、当期末は普通配当1株当たり140円とすることを2025年9月25日に予定している第67回定時株主総会にご提案申し上げる予定でおります。

また、次期の配当につきましては、上記の方針に基づき1株当たり90円に増配することを予定しております。

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。次期については、当該株式分割後の数値を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の次期の年間配当金(予想)は180円となります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の企業間及び期間での比較可能性を確保するため、当面は日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,755,600	8,130,014
受取手形、売掛金及び契約資産	8,547,079	8,224,871
電子記録債権	2,717,362	2,607,915
有価証券	300,000	400,000
商品及び製品	851,986	1,037,880
仕掛品	548,541	913,129
原材料	770,683	809,909
短期貸付金	4,000	50,400
その他	231,267	614,916
貸倒引当金	△14,850	△39,614
流動資産合計	21,711,671	22,749,422
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,423,435	1,767,450
車両運搬具（純額）	31,917	49,860
土地	4,234,376	4,647,846
建設仮勘定	89,507	7,100
その他（純額）	217,061	283,789
有形固定資産合計	5,996,298	6,756,046
無形固定資産	365,086	267,276
投資その他の資産		
投資有価証券	1,994,043	2,142,983
長期貸付金	340,785	156,632
繰延税金資産	159,521	229,774
その他	694,770	766,651
貸倒引当金	△317,476	△477,434
投資その他の資産合計	2,871,644	2,818,606
固定資産合計	9,233,029	9,841,930
資産合計	30,944,700	32,591,353
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,783,406	5,388,663
電子記録債務	2,126,527	2,120,867
短期借入金	600,000	514,200
1年内返済予定の長期借入金	800,000	-
未払法人税等	373,896	773,935
未払消費税等	245,530	225,984
工事損失引当金	6,160	-
賞与引当金	199,568	235,861
役員賞与引当金	66,050	89,100
その他	1,490,136	1,456,225
流動負債合計	11,691,275	10,804,837

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
固定負債		
長期借入金	-	300,000
退職給付に係る負債	411,159	401,933
繰延税金負債	19,073	16,094
その他	44,051	59,074
固定負債合計	474,284	777,102
負債合計	12,165,560	11,581,939
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,893,885	1,893,885
利益剰余金	14,352,216	16,461,827
自己株式	△425,360	△426,082
株主資本合計	17,262,182	19,371,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	569,208	583,203
為替換算調整勘定	96,981	153,708
退職給付に係る調整累計額	16,754	15,026
その他の包括利益累計額合計	682,945	751,938
非支配株主持分	834,012	886,403
純資産合計	18,779,140	21,009,413
負債純資産合計	30,944,700	32,591,353

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	34,361,619	38,246,325
売上原価	27,598,838	30,250,256
売上総利益	6,762,780	7,996,069
販売費及び一般管理費	4,311,115	4,641,360
営業利益	2,451,665	3,354,708
営業外収益		
受取利息	5,821	7,369
受取配当金	45,504	46,712
仕入割引	32,568	38,246
為替差益	12,554	-
補助金収入	45,288	-
貸倒引当金戻入額	20,820	-
雑収入	27,289	40,967
営業外収益合計	189,848	133,296
営業外費用		
支払利息	3,052	4,621
売上割引	2,676	2,373
貸倒引当金繰入額	-	21,145
為替差損	-	7,086
雑損失	132	-
営業外費用合計	5,861	35,226
経常利益	2,635,652	3,452,778
特別利益		
固定資産売却益	295	9,585
特別利益合計	295	9,585
特別損失		
固定資産除却損	278	24,423
投資有価証券売却損	5,263	-
減損損失	-	58,327
貸倒引当金繰入額	-	160,000
特別損失合計	5,542	242,751
税金等調整前当期純利益	2,630,405	3,219,612
法人税、住民税及び事業税	785,733	1,071,709
法人税等調整額	△3,573	△83,060
法人税等合計	782,159	988,649
当期純利益	1,848,245	2,230,963
非支配株主に帰属する当期純利益	79,935	92,838
親会社株主に帰属する当期純利益	1,768,310	2,138,124

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
当期純利益	1,848,245	2,230,963
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	179,708	43
為替換算調整勘定	38,669	36,640
退職給付に係る調整額	14,629	△1,727
その他の包括利益合計	233,007	34,956
包括利益	2,081,253	2,265,919
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,015,286	2,207,118
非支配株主に係る包括利益	65,966	58,800

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額 金	為替換 算調整 勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	1,441,440	1,872,124	12,865,596	△425,097	15,754,063	363,399	70,444	2,125	435,969	906,793	17,096,827
当期変動額											
剰余金の配当	-	-	△281,690	-	△281,690	-	-	-	-	-	△281,690
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	1,768,310	-	1,768,310	-	-	-	-	-	1,768,310
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動	-	21,761	-	-	21,761	-	-	-	-	-	21,761
自己株式の取得	-	-	-	△263	△263	-	-	-	-	-	△263
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	205,809	26,537	14,629	246,976	△72,781	174,194
当期変動額合計	-	21,761	1,486,620	△263	1,508,118	205,809	26,537	14,629	246,976	△72,781	1,682,313
当期末残高	1,441,440	1,893,885	14,352,216	△425,360	17,262,182	569,208	96,981	16,754	682,945	834,012	18,779,140

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額 金	為替換 算調整 勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	1,441,440	1,893,885	14,352,216	△425,360	17,262,182	569,208	96,981	16,754	682,945	834,012	18,779,140
当期変動額											
剰余金の配当	-	-	△362,165	-	△362,165	-	-	-	-	-	△362,165
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	2,138,124	-	2,138,124	-	-	-	-	-	2,138,124
連結範囲の変動	-	-	333,651	-	333,651	-	-	-	-	-	333,651
自己株式の取得	-	-	-	△722	△722	-	-	-	-	-	△722
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	13,994	56,726	△1,727	68,993	52,390	121,384
当期変動額合計	-	-	2,109,610	△722	2,108,888	13,994	56,726	△1,727	68,993	52,390	2,230,273
当期末残高	1,441,440	1,893,885	16,461,827	△426,082	19,371,070	583,203	153,708	15,026	751,938	886,403	21,009,413

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,630,405	3,219,612
減価償却費	237,805	269,541
減損損失	-	58,327
為替差損益(△は益)	△1,560	1,921
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20,820	184,721
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,328	36,293
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	7,600	23,050
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,222	△11,411
受取利息及び受取配当金	△51,326	△54,082
支払利息	3,052	4,621
有形固定資産売却損益(△は益)	△295	△9,585
有形及び無形固定資産除却損	278	24,423
投資有価証券売却損益(△は益)	5,263	-
補助金収入	△45,288	-
売上債権の増減額(△は増加)	551,396	547,341
棚卸資産の増減額(△は増加)	△13,834	△370,008
仕入債務の増減額(△は減少)	△242,221	△558,609
その他	437,959	△229,540
小計	3,506,520	3,136,615
利息及び配当金の受取額	49,950	56,858
利息の支払額	△3,052	△4,621
法人税等の支払額	△992,524	△723,248
法人税等の還付額	8,602	6,562
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,569,497	2,472,165
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△98	9,106
有形固定資産の取得による支出	△251,790	△933,887
有形固定資産の売却による収入	1,532	46,385
無形固定資産の取得による支出	△234,318	△170,794
有価証券の取得による支出	-	△200,000
有価証券の償還による収入	100,000	100,000
投資有価証券の取得による支出	△18,875	△20,723
投資有価証券の売却による収入	27,399	-
貸付けによる支出	△65,200	△51,550
貸付金の回収による収入	39,725	8,500
補助金の受取額	45,288	-
その他	1,462	△17,051
投資活動によるキャッシュ・フロー	△354,875	△1,230,015
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	300,000	△86,000
長期借入れによる収入	-	300,000
長期借入金の返済による支出	△780,000	△800,000
自己株式の取得による支出	△263	△722
配当金の支払額	△280,126	△359,863
非支配株主への配当金の支払額	△59,516	△6,410
非支配株主からの払込みによる収入	4,477	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△59,969	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△875,397	△952,995

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,713	5,234
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,354,938	294,389
現金及び現金同等物の期首残高	6,591,824	7,946,762
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	88,861
現金及び現金同等物の期末残高	7,946,762	8,330,014

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは主としてITとFAの融合領域ともいべきインテリジェントFAシステムビジネスを事業の中核としており、製造現場、研究開発部門、品質管理部門等で必要とする機器を開発、さらにシステム化し、製造業を主とした顧客に対して高次元における最適ソリューションプロバイダーになることを目指しております。

当社グループは、提供する製品・サービスの特性に基づき、事業セグメントを集約した上で、「インテリジェントFAシステム事業」、「IT制御・科学測定事業」の2つを報告セグメントとしております。

即ち、主として製造業の研究開発や生産現場に必要な各種機器を開発し或いはネットワーク化しITシステムにより自動制御する技術の中核として開発された製品・システム類等に関連するビジネス分野を「インテリジェントFAシステム事業」としており、その関連製品である計測器、科学センサー、科学分析等を行う各種機器類に関連するビジネス分野を「IT制御・科学測定事業」としております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	インテリジェント FAシステム事業	IT制御・科学 測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,897,949	21,426,562	34,324,511	37,107	34,361,619
セグメント間の内部 売上高又は振替高	276,480	368,190	644,671	67,202	711,873
計	13,174,430	21,794,752	34,969,182	104,309	35,073,492
セグメント利益	1,447,819	1,329,911	2,777,730	89,957	2,867,688
セグメント資産	10,641,059	9,140,951	19,782,010	750,301	20,532,312
その他の項目					
減価償却費	160,167	53,041	213,208	9,139	222,348
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	129,432	152,305	281,737	—	281,737

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	インテリジェント FAシステム事業	IT制御・科学 測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,524,616	21,680,800	38,205,416	40,908	38,246,325
セグメント間の内部 売上高又は振替高	445,209	452,760	897,969	73,024	970,993
計	16,969,825	22,133,560	39,103,385	113,933	39,217,319
セグメント利益	2,420,385	1,321,353	3,741,739	98,548	3,840,287
セグメント資産	12,326,093	8,392,317	20,718,411	876,843	21,595,255
その他の項目					
減価償却費	173,091	42,546	215,638	9,490	225,128
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	813,686	38,461	852,147	—	852,147

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	34,969,182	39,103,385
「その他」の区分の売上高	104,309	113,933
セグメント間取引消去	△711,873	△970,993
連結財務諸表の売上高	34,361,619	38,246,325

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,777,730	3,741,739
「その他」の区分の利益	89,957	98,548
全社費用	△416,023	△485,579
連結財務諸表の営業利益	2,451,665	3,354,708

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,782,010	20,718,411
「その他」の区分の資産	750,301	876,843
全社資産	10,412,388	10,996,097
連結財務諸表の資産合計	30,944,700	32,591,353

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社での余剰運用資金（現金及び有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	213,208	215,638	9,139	9,490	15,457	44,412	237,805	269,541
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	281,737	852,147	—	—	16,324	411,758	298,062	1,263,906

(注) 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に総務部門等管理部門に係る費用及び投資であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計			
減損損失	—	—	—	—	58,327	58,327

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	2,229円73銭	2,500円44銭
1株当たり当期純利益	219円72銭	265円67銭

(注) 1 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
純資産の部の合計額(千円)	18,779,140	21,009,413
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	834,012	886,403
(うち非支配株主持分)	(834,012)	(886,403)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	17,945,127	20,123,009
普通株式の発行済株式数(株)	8,738,400	8,738,400
普通株式の自己株式数(株)	690,274	690,626
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	8,048,126	8,047,774

3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,768,310	2,138,124
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,768,310	2,138,124
期中平均株式数(株)	8,048,190	8,047,976

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2025年5月27日開催の取締役会決議により、2025年7月1日を効力発生日として、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

1. 株式分割について

(1) 株式分割の目的

株式分割によって当社株式の投資単位を引き下げ、投資家の皆様により投資しやすい環境を整えることにより、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

①分割の方法

2025年6月30日最終の株主名簿に記録された株主の所有普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたしました。

②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	4,369,200株
今回の分割により増加する株式数	4,369,200株
株式分割後の発行済株式総数	8,738,400株
株式分割後の発行可能株式総数	20,000,000株

(3) 日 程

基準日公告日	2025年6月13日
基準日	2025年6月30日
効力発生日	2025年7月1日

2. 定款の一部変更について

(1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2025年7月1日を効力発生日として、当社定款の一部を変更いたしました。

(2) 変更の内容（下線部分は変更箇所を示しております。）

変更前	変更後
第6条（発行可能株式総数） 当会社の発行可能株式総数は、 <u>10,000</u> 、 <u>000</u> 株とする。	第6条（発行可能株式総数） 当会社の発行可能株式総数は、 <u>20,000</u> 、 <u>000</u> 株とする。

(3) 定款変更の日程

効力発生日 2025年7月1日

3. 譲渡制限付株式報酬制度における付与株式総数（年間）の調整

今回の株式分割に伴い、対象取締役に対し譲渡制限付株式として新たに発行又は処分する普通株式の総数（年間）を、2025年7月1日から次のとおり調整いたしました。

新たに発行又は処分する普通株式の総数（年間）	
調整前	調整後
10,000株以内	20,000株以内

（参考）譲渡制限付株式報酬制度の内容については以下の開示文書をご参照ください。

2024年8月27日開示「事後交付型業績連動型株式報酬制度（パフォーマンス・シェア・ユニット制度）の導入に関するお知らせ」

4. 配当について

本株式分割の効力発生日は2025年7月1日であるため、2025年6月30日を基準日とする2025年6月期の期末配当は、株式分割前の株式数を基準に実施いたします。